

東京ショールームをリニューアル

木製ドアなど7商品群を展示

阿部興業



▲「開く扉」をモチーフにデザイン

木製ドアや建具、建築資材の製造・販売を手掛ける阿部興業（東京都新宿区）は、7月28日に本社併設の東京ショールームをリニューアルオープンした。



阿部清英社長

装を行った。

同社は創立70周年を機に、7つの会社体制に基づく7つの事業を打ち出した。デザインオフィス nendo とコラボした seven doors をはじめ、防火・防音ドア、玄関ドア、内装ドア、建具、造作家具、その他資材の7商品群を展開している。

ショールーム内は7つのエリアに分けて、事業ごとのピクトグラムを表示。実際に開けた感触を

体験できるように、ドアを扇型に配置した。合わせ全体に円を描くモチーフを基調としている。

リニューアルにあたっての狙いは3点。デベロPPERなどへも響く突破口としての役割、東京五

輪に向けた需要の獲得、そして社会とのコミュニケーションの場だ。

阿部清英社長は「『木製ドア、建具、造作家具へのニーズ、夢を実現し人々の快適な生活、幸福な生活に貢献する』とい

う当社の理念を追求したい。新ショールームから少子高齢化の時代に沿った提案、需要の創造をしていきたい」と話す。

同社は1945年創業、年商124億8000万円。社員数234人。